

類型1 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 124 男性 (年齢不明)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 行政

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 緊急小口資金

・相談内容(担当者の記載) ◆債務なし。◆2月末に退職。◆5月末から派遣で仕事をスタート。25万円/月くらい。家電量販店の販売員。◆初任給6月末。◆初任給までの生活費として緊急小口資金。→書類がそろったらTELある予定。

<申請理由(カテゴリー)> 就職のつなぎ(初任給待ち)。一時的に生活費に困っている。

<貸付金の使用目的> 生活費(困窮)。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 記載なし

<今後の方針> 緊急小口の貸付に向けて相談を進める。

<終結> 書類が揃ったら電話がある予定だったが来所なし。

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅。家賃54,000円。

<就労状況> 平成22年2月末に退職→5月下旬から派遣で仕事をスタート。25万円/月くらい。家電量販店の販売員。初任給6月末。

<経済状況・債務> 収入は25万円/月くらい。初任給待ちで収入源なし。債務なし。

<健康・障害> 記載なし。

類型1 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No. 45 女性 (年齢不明)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 包括

<相談内容>

・相談したい内容 (本人希望) 生活福祉資金、緊急小口資金

・相談内容 (担当者の記載) ◆母 (祖母) が7年間病気で入退院。◆2か月遅れで支払い (祖母の年金、1回290,000円)。◆4月から特養に入所。前施設と合計で180,000円。特養120,000円→支払いが難しい。◆本人、パニック障害。月に7万円。◆息子年収300万。下水道工事の仕事をしている。4~5万円の仕送り→母へ。

<申請理由 (カテゴリー)> 健康。日常生活には困ってないが、まとまった資金が必要になった。

<貸付金の使用目的> 母親の特養入所施設費。医療費。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 記載なし

<今後の方針> 記載なし

<終結> 未定。

<家族構成> 核家族世帯。配偶者なし。本人と子ども、母親。母が7年間病気で入退院。4月から特養に入所。

<住宅> 記載なし

<就労状況> 本人は就業していないが、息子が就業している。

<経済状況・債務> 主な収入源は本人の障害者手当と家族の収入。収入は本人 (月に7万円)。息子、下水道工事の仕事 (年収300)。4~5万円仕送りあり。

<健康・障害> 記載あり (本人)。パニック障害。母が7年間病気で入退院。4月から特養に入所。

類型1 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No. 121 男性 (60代)

〈相談形態〉 記載なし

〈紹介経路〉 行政

〈相談内容〉

・相談したい内容 (本人希望) 緊急小口資金

・相談内容 (担当者の記載) ◆4月●日もらい事故。タクシーに追突された (保障100%でそう)。◆仕事は休職中。電鉄の警備員、光通信ケーブルの設置の警備。◆8,000円/日 (日給、週払い) で、平均17~18万円の月收入。◆医者通院中 (4月、3月…17万円、2月…17万円)。収入証明など必要だがでない。

〈申請理由 (カテゴリー)〉 復帰までのつなぎ (病気、ケガ等が原因)、健康。一時的に生活費に困っている。

〈貸付金の使用目的〉 生活費 (明確な記述はない)。

〈他制度の利用状況〉 記載なし

〈貸付対象外の理由〉 書類が揃わず。

〈今後の方針〉 記載なし

〈終結〉 未定 (収入証明など必要書類が揃わず対象外)。

〈家族構成〉 核家族世帯。配偶者あり。本人と妻 (65歳)。

〈住宅〉 賃貸住宅。家賃60,000円。身内 (親と妻になる人) が困っていて仕送りしている。

〈就労状況〉 仕事は平成22年4月の車のもらい事故で休職中。電鉄の駅警備員、光通信ケーブルの設置の警備。8,000円/日 (日給月給、週払い金曜日) で、平均17~18万円の月收入。

〈経済状況・債務〉 主な収入源は本人の年金と、家族の年金。8,000円/日 (日給月給、週払い金曜日) で、平均17~18万円の月收入。本人 (国民年金55,000円/月)、妻 (45,000円/月)。

〈健康・障害〉 記載あり (本人)。突発的な疾患・外傷等。医者通院中。4月にもらい事故。タクシーに追突された (保障100%でそう)。

## 類型 2 低所得者層 (2)

### ■貸付に至ったケース

ID12

### ■貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり

ID125, ID69, ID113

### ■貸付に至らなかったケース 対応不明

ID70, ID114



類型2 (貸付に至ったケース)

ID No.12 男性(50代)

<紹介経路> 記載なし

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 生活支援費の支給について。

・相談内容(担当者の記載) ◆失業手当もらっている。平成22年5月●日、残り3日分振込み。◆平成18年半年、すし屋。平成19年4月～平成21年7月、施設の警備。フィットネスジム。正社員で、月20万円収入あった。年度契約更新(勤務14時間→2日に1回勤務)。◆平成21年8月～失業手当(月12万円くらい)。◆ビル管理(ボイラー管理、危険物、冷凍機、管理士?)。◆住手当対象者証明。5月■日まで失業手当。源泉徴収。住民票。保険証。

<申請理由(カテゴリー)> 一時的な失業(失業・退職)。お金の目的は全般的に生活費に困窮しているとのこと。雇用保険が終わり、生活の費用がないので、次の就職までの必要な費用等に使用する。

<貸付金の使用目的> 生活費(困窮)。

<他制度の利用状況> 住宅手当を申請中。雇用保険求職者給付と生活福祉資金(緊急小口資金)を利用している。

<今後の方針> 総合支援資金の貸付に向けて相談を進める。

<終結> 貸付

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅に2年間住んでいる。家賃は40,000円。

<就労状況> 職歴は平成18年半年間すし屋→平成19年4月～平成21年7月施設の警備。フィットネス事務。正社員で月20万円収入あった。年度契約更新(勤務14時間→2日に1回勤務)。ビル管理(ボイラー管理、危険物、冷凍機、管理士?)。

平成21年7月に失業。雇用保険求職者給付は平成21年8月～平成22年5月まで受給していたが、終了。就業していない。

<経済状況・債務> 収入は失業手当(月12万円くらい)。主な収入源は雇用保険・他制度の奨励金等を受給中(期間限定)。現在の預貯金・手持ち金は36,000円。債務はなし。

<健康・障害> 記載なし

類型2 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No.125 女性(20代)

<相談形態> 来所

<紹介経路> 行政の貸付事業担当

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 生活福祉資金(転宅)

・相談内容(担当者の記載) ◆5月●日10:00、転宅費の相談。◆5月■日付離婚。◆自立にむけての母子支援。母子家庭転宅。都内6か月以上在住の母子家庭。離婚届出されているのなら26万円まで可。◆前夫と住所が一緒。夫が帰って来ない。ずっとあっていない。◆前夫名義で借りているマンション→ご本人が仕事をして今まで支払ってきた。◆昼間の仕事に転職しようと思っている。アルバイト収入20万円→昼間の仕事週3日くらい、今月から外回りで3か月短期で終わり。夜のバイト週1日。◆今日、明日面接して、長期のバイトの仕事を探し、別の仕事をするか。→継続して勤務が決まれば検討できるが。

<申請理由(カテゴリー)> 一時的な失業(失業・退職)、母子家庭。日常生活には困ってないが、まとまった資金が必要になった。

<貸付金の使用目的> 転居費。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 継続して勤務が決まっていない。

<今後の方針> 母子福祉資金(役所窓口)の紹介。

<終結> 継続して勤務が決まれば検討可能。母子福祉貸付制度紹介。

<家族構成> 核家族世帯。配偶者なし。本人と子ども。5月に離婚。母子家庭。前夫と住所が一緒(夫は帰って来ない)。

<住宅> 賃貸住宅。前夫名義で借りているマンション→ご本人が仕事をして今まで支払ってきた。前夫と住所が一緒(夫は帰って来ない)。家賃86,000円。

<就労状況> 昼間の仕事に転職しようと思っている。アルバイト収入20万円→昼間の仕事週3日くらい、今月から外回りで3か月短期終わり。夜のバイト週1日。

<経済状況・債務> 主な収入源は本人の就労収入のみ。アルバイト収入20万円

<健康・障害> 記載なし。

類型2 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 69 女性 (年齢不明)

〈相談形態〉 記載なし

〈紹介経路〉 ハローワーク

〈相談内容〉

・相談したい内容(本人希望) 記載なし

・相談内容(担当者の記載) ◆ハローワークからの紹介。◆失業保険の手続きをしていない。その前に仕事を早急に見つけたい。◆しかし、今日明日の生活費がなくなってしまった。◆パートを始めて5日。15万円/月の見込み。他にも仕事を探している。◆⇒雇用保険受給待ちと、初任給待ちの緊急小口資金の説明するも、家賃の負担が大きく貸付難しいと話す。

〈申請理由(カテゴリー)〉 就職のつなぎ(初任給待ち)。一時的に生活費に困っている。今日明日の生活費がなくなってしまった。

〈貸付金の使用目的〉 家賃、生活費(困窮)。

〈他制度の利用状況〉 記載なし

〈貸付対象外の理由〉 返済の見込みがない。家賃の負担が大きい。

〈今後の方針〉 記載なし

〈終結〉 未(緊急小口資金の説明をするも、家賃の負担が大きく貸付が難しいと話す。)

〈家族構成〉 単独世帯。配偶者なし。単身。

〈住宅〉 賃貸住宅。家賃110,000円。

〈就労状況〉 パートを始めて5日。15万円/月の見込み。他にも仕事を探している。雇用保険求職者給付の受給資格あるが、申請していない。

〈経済状況・債務〉 15万円/月の収入見込み。主な収入源なし(初任給待ち、雇用保険受給待ち)

〈健康・障害〉 記載なし

類型2 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 113 男性 (40代)

<相談形態> 来所

<紹介経路> 行政

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 総合支援資金(支援費、一時生活費)

・相談内容(担当者の記載) ◆◆現在、住宅手当の申請中である。◆本日は書類がなく、作成されていない。◆5月●日に予約。◆住民票、源泉徴収票を持参する。弁護士の会社を休眠状態である書類。◆結婚する予定であったため、高い家賃の部屋を借りた。現在彼女は別世帯で住民票も別。以前、50万円くらいの収入があった。

<申請理由(カテゴリー)> 一時的な失業(失業・退職)。一般的に生活費に困窮している。滞納中の家賃・公共料金の支払い。及び、就職までの生活費。

<貸付金の使用目的> 家賃、ライフライン(光熱費・電話・水道)、生活費(困窮)

<他制度の利用状況> 住宅手当申請中。

<貸付対象外の理由> 記載なし

<今後の方針> 総合支援資金(生活費、支援費)の貸付に向けて相談を進める。

<終結> 住宅手当を申請中だが本日は書類がなく作成されていない。5月●日に予約。

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅。家賃138,000円。結婚する予定で高い家賃の部屋を借りた。家賃・公共料金滞納、住居を失うおそれがあり。

<就労状況> 弁護士の会社を休眠状態(以前、50万円くらいの収入)。現在求職中。就業状況不明。

<経済状況・債務> 収入3~7万円/月。収入源あり(収入源の種類は不明)

<健康・障害> 記載なし

類型2 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No.70 男性 (80代)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 包括

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 生活福祉資金

・相談内容(担当者の記載) ◆妻よりTEL。◆本人(80)、尿カテーテル、ふらつき、転倒。  
◆インターフェロン。2年前、血小板↓↓で、やめた。◆C型→肝硬変→胆管Ca。T病院で内  
視鏡。ステントの挿入→肝硬変様子悪い。◆2か月入院、毎月25~30万円、2人部屋(2月=30  
万円、3月=25万円、4月=〇〇(#空欄)→毎月10日支払い)→自宅に帰った。◆要介護1、  
区変で要介護3に。24時間目がはなせない。共倒れになる。受け入れ先ない。→4月~A療養型  
入院中(月25万)。→1年以内の療養…??◆医療費の相談。◆収入は妻の年金のみ(26万円  
/2か月)。◆自宅、住宅ローンなし。

<申請理由(カテゴリ)> 就職のつなぎ(初任給待ち)。一時的に生活費に困っている。今  
日明日の生活費がなくなってしまった。

<貸付金の使用目的> 健康。日常生活には困っていないが、まとまった資金が必要になった。

<他制度の利用状況> 医療費

<貸付対象外の理由> 1年以内の完治見込み困難。

<今後の方針> 記載なし

<終結> 未(1年以内の完治見込み困難のため対象外)

<家族構成> 核家族世帯。配偶者あり。

<住宅> 持ち家。住宅ローンの支払いなし。

<就労状況> 就業していない。

<経済状況・債務> 収入は妻の年金のみ(260,000円/2か月)。

<健康・障害> 記載あり(本人)。本人=尿カテーテル、ふらつき、転倒。C型→肝硬変→  
胆管Ca。要介護1、区変で要介護3に。首都近郊療養型入院中→1年以内の療養…??

類型2 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No. 114 男性 (60代)

<相談形態> 来所

<紹介経路> 記載なし

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 緊急小口資金

・相談内容(担当者の記載) ◆平成18年1月頃~4年間、警備業(18~20万円の収入)。◆平成22年3月●日付退職 定年退職をのばしてもらった。◆平成22年5月に4日間の研修期間。→本採用にはなっている。競馬場での警備の仕事。15~16万円/月??週1日休んで、あとは勤務か?→収入見込みがわからない。→雇用証明書取れるのか?→現時点ではお願いできない。→今後の収入見込みなどが不明なため、今の時点では小口の申請は不可と判断。◆妻の年金(20万円/2か月)。体調が悪くて病院。◆ハローワーク窓口。

<申請理由(カテゴリー)> 就職のつなぎ(初任給待ち)、健康。一時的に生活費に困っている。

<貸付金の使用目的> 生活費(困窮)

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 初任給待ちの緊急小口。雇用証明がとれないため。

<今後の方針> 記載なし

<終結> 未(雇用証明が取れず今後の収入見込みが不明なため現時点では小口の申請は不可と判断。)

<家族構成> 核家族世帯。配偶者あり。本人と妻。妻、体調が悪くて病院。

<住宅> 賃貸住宅。都営住宅に申し込み済み。家賃60,000円。

<就労状況> 平成18年1月頃~4年間、警備業→平成22年3月中旬退職→平成22年5月~警備員、4日間研修期間後本採用。

<経済状況・債務> 主な収入源は家族の年金のみ。15~16万円/月?(収入見込み不明)、妻の年金(20万円/2か月)。初任給待ち。

<健康・障害> 記載あり(家族等)。妻、体調が悪くて病院。

### 類型 3 低所得者層（準）要保護層

■貸付に至ったケース

ID75

■貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり

ID24,ID31,ID35

■貸付に至らなかったケース 対応不明

ID123,ID143

類型3 (貸付に至ったケース)

ID No. 75 男性 (40代)

＜紹介経路＞ 住宅手当窓口

＜相談内容＞

・相談したい内容 (本人希望) 生活費の貸付

・相談内容 (担当者の記載) ◆債務なし。◆5月中旬、住宅手当申請済み。◆平成18年10月・11月、アルバイト(22万円/月収)。→平成20年5月、立体駐車場の管理(自主退社、いやがらせ)。→その後日雇いの仕事、建築現場(4月・5月仕事ない。6月くらいまで仕事ない)。◆今後就職活動をしたい。◆支援費借入希望。◆相談カード渡し済み(3枚)。必要書類の説明する。→書類がそろったら電話をもらう。

＜申請理由(カテゴリー)＞ 一時的な失業(失業・退職)一時的に生活費に困っている。年度末に仕事がなくなってしまったため。7月にならないと仕事がない。

＜貸付金の使用目的＞ 生活費(困窮)。

＜他制度の利用状況＞ 住宅手当を申請中。就職安定資金融資を利用している。

＜今後の方針＞ 総合支援資金の貸付に向けて相談を進める。

＜終結＞ 貸付

＜家族構成＞ 単身、単独世帯。

＜住宅＞ 賃貸住宅。家賃は29,000円。

＜就労状況＞ 平成18年10月・11月、アルバイト→平成20年5月、立体駐車場の管理(自主退社、いやがらせ)→その後日雇いの仕事、建築現場(4月・5月仕事ない。6月くらいまで仕事ない)。

平成22年4月上旬から年度末のため仕事がなくなった。雇用保険求職者給付の受給資格なし。就業していない。

＜経済状況・債務＞ 収入源なし(初任給待ち、雇用保険受給待ち、休職中も含む)。現在の預貯金・手持ち金1,078円。債務なし。

＜健康・障害＞ 記載なし



類型3 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 24 女性 (60代)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 行政

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 緊急小口資金

・相談内容(担当者の記載) ◆昨年1月に失業。職が決まらない。◆4月~5月までの生活費が足りない(年金支給までの生活費)。◆6月●日から年金がもらえる(7万円くらい、3月●日手続き)。

<申請理由(カテゴリー)> 年金待ちつなぎ/申請理由、一時的な失業(失業・退職)。一時的に生活費に困っている。4月~5月までの生活費が足りない(年金支給までの生活費)。

<貸付金の使用目的> 生活費(困窮)。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 記載なし

<今後の方針> 緊急小口資金の貸付に向けて相談を進める。

<終結> 貸付に向けて相談を進めるが本人から申請なし。

<家族構成> 単族世帯、単身。

<住宅> 賃貸住宅。家賃49,000円。家賃3ヶ月更新料滞納。

<就労状況> 就業していない。平成21年1月失業。職が決まらない。

<経済状況・債務> 収入は6月から年金がもらえる(7万円くらい、3月手続き)主な収入源はなし。年金支給待ち。

<健康・障害> 記載なし

類型3 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 31 男性 (40代)

<相談形態> 来所

<紹介経路> 党の雑誌

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 総合支援資金(種類不明)

・相談内容(担当者の記載) ◆前の会社が倒産(コンピューターのSE)で、昨年3月に個人事業主。親会社がみていたが切られる。社長も変わる。親会社に頼んでいると聞いたが、1本も電話がない。◆N銀行、T銀行、C社、M社、R社から417万円負債。→生活費として。◆雇用保険には加入していなかった。◆住宅ローン114,000円。

<申請理由(カテゴリー)> 事業経営困難、多額債務(100万円以上)。全般的に生活費に困窮している。

<貸付金の使用目的> 生活費(明確な記述はない)、債務の返済。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 返済の見込みがない、債務多。

<今後の方針> 他機関の紹介。

<終結> 法テラスの紹介。

<家族構成> 単族世帯、単身。

<住宅> 賃貸住宅。家賃49,000円。家賃3ヶ月更新料滞納。

<就労状況> 就業していない。平成21年1月失業。職が決まらない。

<経済状況・債務> 収入は6月から年金がもらえる(7万円くらい、3月手続き)主な収入源はなし。年金支給待ち。

<健康・障害> 記載なし

類型3 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 35 男性 (年齢不明)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 記載なし

<相談内容>

・相談したい内容 (本人希望) 総合支援資金 (支援費)

・相談内容 (担当者の記載) ◆昨年役所生保にて保証人なしで、失業で休職中の生活費を20万円借りた。平成22年1月より返済1万円ずつ返済が始まっているが、現状支払えていない。◆家賃の滞納金7万7千円くらいある。◆3月には契約社員の仕事で10万円ちょっとの収入があったが、4月に入り仕事がなく収入がない。◆まず、役所の住宅手当の相談をするよう伝える。

<申請理由 (カテゴリー)> 一時的な失業 (失業・退職)。全般的に生活費に困窮している。

<貸付金の使用目的> 家賃、生活費 (困窮)。

<他制度の利用状況> 昨年役所生保にて保証人なしで、失業で休職中の生活費を20万円借りた。現状返済滞っている。

<貸付対象外の理由> 記載なし

<今後の方針> 住宅手当の紹介。

<終結> 役所の住宅手当の相談をするよう伝える。

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅。家賃61,000円。家賃の滞納金7万7千円くらいある。

<就労状況> 平成22年3月には契約社員の仕事で10万円ちょっとの収入があったが、4月に入り仕事がなく収入がない。

<経済状況・債務> 収入源なし (初任給待ち、雇用保険受給待ち、休職中も含む)。債務ありで返済が滞っている。昨年役所生保にて保証人なしで、失業で休職中の生活費を20万円借りた。平成22年1月より返済1万円ずつ返済が始まっているが、現状支払えていない。

<健康・障害> 記載なし

類型3 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No. 123 女性 (年齢不明)

<相談形態> 来所

<紹介経路> 記載なし

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 総合支援資金(支援費)

・相談内容(担当者の記載) ◆平成21年7月末日付退職(2年間勤務、手取り17~18万円。平成20年の年収262万円。平成21年は181万円くらい)。◆平成21年10月~平成22年1月、職業訓練。◆平成22年4月●日、失業給付終了。◆住宅手当受給中。◆離婚調停中(弁護士と話し)。◆夫、5年間失業していた。現在は働いている。◆生活費は貯金を切り崩し+借入で生活。◆持ち家、住宅ローン180万円残(夫名義で、夫がローン6万円支払っている)。◆3年前に身ひとつで家を出た。生命保険での借入と、カードローンで生活費を捻出(毎月3~4万円)。200万円くらい借入。←借りざるを得ない状況。◆夫に、300万円請求中(家を担保に借りるか)。◆今の状況では貸せない。はっきりしたら再度相談をしていただく。

<申請理由(カテゴリー)> 一時的な失業(失業・退職)、多額債務(100万円以上)。全般的に生活費に困窮している。

<貸付金の使用目的> 生活費(困窮)。

<他制度の利用状況> 住宅手当受給中。

<貸付対象外の理由> 債務が多い。

<今後の方針> 記載なし

<終結> 多額の債務があり現時点では貸せないことを本人に説明し了解を得る。はっきりしたら再度相談いただく。

<家族構成> 本人と夫。単独世帯。離婚調整中。

<住宅> 賃貸住宅。住宅ローンの支払いあり。180万円(夫名義で、夫がローン6万円支払っている)。家賃62,000円。

<就労状況> 平成21年7月末日付退職(2年間勤務、手取り17~18万円。平成20年の年収262万円。平成21年は181万円くらい)。平成21年10月~平成22年1月職業訓練。雇用保険求職者給付の受給終了。

<経済状況・債務> 生活費は貯金を切り崩し+借入で生活。夫に300万円請求中(家を担保に借りるか)。債務あり。3年前に身ひとつで家を出た。生命保険での借入と、カードローンで生活費を捻出(毎月3~4万円)。200万円くらい借入。←借りざるを得ない状況。

<健康・障害> 記載なし

類型3 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No. 143 男性 (30代)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 行政

<相談内容>

・相談したい内容 (本人希望) 緊急小口資金

・相談内容 (担当者の記載) ◆家賃のほかの定期的な支出→40,000円/月。◆債務3年前に30万円借入(1社)。支払い毎月15,000円◆家賃2か月滞納。もう待ってもらえない。それにあわせて80,000円ずつ支払い。◆アルバイト、配達の仕事。交通費もない。◆アルバイト先に希望してもシフト入れない。レンタルビデオ屋店舗縮小のため、週4~5日勤務だったのが週1~2日に。平成22年3月からWワークしようと、コンビニやお店へ、たばこの納品(ケース)配達の仕事(5月分給料80,000円)を増やしたが、4月下旬に足の病気になってしまった。右足に炎症。3~4倍に腫れてしまった。→再発。→歩けない。足をひきずり仕事復帰したが、治癒するまで休むようにいわれ20日間休職(4月末~)。◆7月より勤務日数増えるように交渉したいと思う。契約は週2日で7月まで。週4日入れるかも(時給1,000円×8h×週2日)。◆日払い登録→仕事ない。◆残高もうない。◆留守にTEL。◆都道府県社協・A氏より、債務あり、返済の見込みたらず。

<申請理由(カテゴリー)> 就職までのつなぎ(初任給待ち)健康。全般的に生活費に困窮している。

<貸付金の使用目的> 家賃、債務の返済。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 返済の見込みがない。債務あり。

<今後の方針> 記載なし

<終結> 未(債務があり返済の見込みが立たないため対象外)。

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅。家賃70,000円。2ヶ月家賃滞納。もう待ってもらえない。

<就労状況> 休職中。アルバイト、配達の仕事(Wワーク)。足が治癒するまで休むようにいわれ20日間休職(4月下旬~5月中旬)。7月より勤務日数増えるように交渉したいと思う。契約は週2日で7月まで。週4日入れるかも(時給1,000円×8h×週2日)。日払い登録→仕事ない。

<経済状況・債務> 収入源なし(初任給待ち、雇用保険受給待ち、休職中も含む)7月より勤務日数増えるように交渉したい。現在の預貯金・手持ち金の残高もうない。債務あり。債務3年前に30万円借入(1社)。支払い毎月15,000円

<健康・障害> 記載あり(本人)。突発的な疾患・外傷等。4月下旬に足の病気になってしまった。右足に炎症で歩けない。

## 類型 4 要保護層

### ■貸付に至ったケース

無し

### ■貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり

ID116

### ■貸付に至らなかったケース 対応不明

ID38,ID108,ID127

類型4 (貸付に至らなかったケース 何らかの対応あり)

ID No. 116 男性 (30代)

<相談形態> 電話

<紹介経路> 病院MSW

<相談内容>

・相談したい内容(本人希望) 総合支援資金(支援費)

・相談内容(担当者の記載) ◆現在、人工透析を受けており、なかなか仕事が見つからず、公務員試験を受ける準備を進めている。◆1年前に製薬会社勤務。うつになり続けられず、2008年12月末で退職した。◆2008年10月～2010年4月まで、前の会社から助成金(傷病手当)を支給。◆生活費(家賃も含め)非常に苦しい状況。◆生活保護の相談はしていないとのこと。◆透析をする前は、2年間教員。◆8年間、0社で新人教育担当。◆小学校の教員採用を考えている(通信大学)。通院先がX都道府県なので後1年間はX都道府県を離れられない。7月に試験を受ける(教員)。その後に免許、9月に向けて就職●(#コピー切れ)。

<申請理由(カテゴリー)> 健康。全般的に生活費(家賃も含め)に困窮している状況。

<貸付金の使用目的> 家賃、生活費(困窮)。

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 返済の見込みがない。体調面から、生保が適当か。

<今後の方針> 他機関、他制度の紹介。

<終結> 生活保護の紹介。

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅。家賃85,000円。

<就労状況> 職歴は透析をする前は、2年間教員をしていた。8年間、イベント関連0社で新人教育担当。1年前に製薬会社勤務、2008年12月末でうつ病原因で退職→公務員試験を受ける準備を進めている。

2010年4月まで、前の会社から助成金(傷病手当、うつ病)を支給されていた。現在、就業していない。

<経済状況・債務> 収入源なし(初任給待ち、雇用保険受給待ち、休職中も含む)。

<健康・障害> 記載あり(本人)。慢性疾患あり(糖尿病等・高血圧等)、精神科系(うつ病・パニック等)。現在人工透析を受けている。

類型4 (貸付に至らなかったケース 対応不明)

ID No. 38 男性 (60代)

<相談形態> 来所

<紹介経路> 生活保護

<相談内容>

・相談したい内容 (本人希望) 緊急小口資金

・相談内容 (担当者の記載) ◆建設関係、クリーニング、片付け。◆昨年仕事が減ってきた。→日給月給 (交通費込みで12~13万円程度) で、毎日電話 (18時過ぎに) で仕事があるかを確認する。→電話をしていない。他の仕事を探している (アルバイト誌などで)。月に10万円くらいしか仕事がない。貯金を使って、底をついてきた。今年に入り、更に減ってきた。◆新たな仕事をハローワークに行き、数か所見つける。1つが60歳代までの募集 (マンション管理人) →今週土曜日くらいに結果がくるはず。◆家賃を1か月滞納。◆年金の手続きは済ませている。◆現在収入がない。

<申請理由 (カテゴリー)> 年金持ちつなぎ/申請理由、収入が減った (就業している)。一般的に生活に困窮している。

<貸付金の使用目的> 家賃、生活費 (困窮)

<他制度の利用状況> 記載なし

<貸付対象外の理由> 返済の見込みがない。

<今後の方針> 記載なし

<終結> 未 (返済の見込みがないため対象外)

<家族構成> 単身、単独世帯。

<住宅> 賃貸住宅。家賃46,000円。家賃1ヶ月滞納。

<就労状況> 建設関係、クリーニング、片付け。昨年 (平成21年) 仕事が減ってきた→日給月給 (交通費込みで12~13万円程度) で、毎日電話 (18時過ぎに) で仕事があるかを確認する。→電話をしていない。他の仕事を探している (アルバイト誌などで)。月に10万円くらいしか仕事がない。貯金を使って、底をついてきた。今年に入り、更に減ってきた。→新たな仕事をハローワークに行き、数か所見つける。1つが60歳代までの募集 (マンション管理人) →今週土曜日くらいに結果がくるはず。→現在収入がない。

<経済状況・債務> 収入源なし (初任給待ち、雇用保険受給待ち、休職中も含む)。今週土曜日くらいに新しい仕事の結果がわかる。年金の手続きは済ませている。

<健康・障害> 記載なし